

令和7年9月2日14時00分
近畿地方整備局
兵庫県
丹波市
(一社)全国道の駅連絡会
近畿「道の駅」連絡会



第13回全国「道の駅」シンポジウム in 丹波 たんば を開催します

「まち」と「道の駅」の発展～まちぐるみの戦略的な取組

「道の駅」第3ステージは、2020年から「地方創生・観光を加速化する拠点」をコンセプトに取組を進めており、昨年7月には「道の駅」第3ステージ中間レビューと今後の方向性が取りまとめられ、道の駅単体ではなく、「まちぐるみ」での戦略的な取組が重要であるとされたところです。

本シンポジウムは、各地の「道の駅」が抱える課題や将来への展望などを紹介し、「まちぐるみ」での取組など第3ステージの実現に向けて、いかに進めていくべきかについて皆で考え議論することを目的にしています。

○日 時：令和7年11月1日(土) 13:30～17:00

○場 所：ひょうごけんりつたんば もりこうえん 兵庫県立丹波の森公苑かいばら かいばら(兵庫県丹波市柏原町柏原5600)

○プログラム：①基調講演

テーマ：「道の駅」第3ステージ～観光まちづくりにおける道の駅の役割～

②パネルディスカッション

テーマ：「道の駅」第3ステージの実現のための取組と課題

○参加申込み：シンポジウム公式HP <https://michi-sympo.com/>

※参加費は無料です。

全国の「道の駅」一覧については、以下のURLを参照ください。

<https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html>



<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、但馬県民局記者クラブ、丹波市政記者クラブ、
朝来市政記者クラブ、養父市政記者クラブ、豊岡市政記者クラブ

<問合せ先>

●「道の駅」シンポジウムに関する事項

近畿地方整備局 道路部 交通対策課

交通対策課長

あしたに じろう 芦谷 次郎

道路構造保全官 なかい きたし 中井 哲士

TEL:06-6945-9107 FAX:06-6942-3911

近畿地方整備局 兵庫国道事務所

副所長

こまる ひろし 小丸 博司

TEL:078-334-1600 FAX:078-334-1998

●道の駅まつり、企業展示会、参加申し込みに関する事項

第13回全国「道の駅」シンポジウムin丹波実行委員会事務局(全国道の駅連絡会 わたなべ よしかわ 渡部、吉川)

TEL:03-5621-3188 FAX:03-5621-3153



第13回 全国

TAMBA★

「道の駅」シンポジウム in 丹波

「まち」と「道の駅」の発展～まちぐるみの戦略的な取組

会場

丹波の森公苑

兵庫県丹波市柏原町柏原5600

令和
7年

11月1日 土

13:30 ~ 17:00
(開場 12:30)

たんば

黒井城址からの丹波霧



雪の高源寺



高山寺の青もみぢ



道の駅「丹波おばあちゃんの里」



道の駅「おおがき」



同時開催

会場 丹波の森公苑

10:00 ~ 15:00

道の駅まつり



12:30 ~ 17:30

企業展示会

周辺マップ



交通のご案内

お車

舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、国道176号を福知山方面へ約25分
舞鶴若狭自動車道「春日IC」から、国道175号・176号を柏原方面へ約20分
北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から、県道柏原青垣線、国道176号線を丹波篠山方面へ約15分
中国自動車道「滝野社IC」から、国道175号を福知山方面へ約45分

電車

JR柏原駅よりシャトルバスまたは、徒歩15分

シャトルバス
のご案内

JR柏原駅～丹波の森公苑間にてシャトルバスを運行します
詳細は、ホームページ<https://michi-sympo.com>をご覧ください

— 参加申込 —

シンポジウムホームページ
<https://michi-sympo.com>
にアクセスし、参加申込
フォームからお申込み
ください。

スマートフォンは
こちらから

主催：第13回全国「道の駅」シンポジウムin丹波実行委員会

【お問合せ】

【国土交通省近畿地方整備局、兵庫県、丹波市、
(一社)全国道の駅連絡会、近畿「道の駅」連絡会】

第13回全国「道の駅」シンポジウムin丹波実行委員会事務局

TEL : 03-5621-3188 / FAX : 03-5621-3153



第13回 全国「道の駅」シンポジウム 丹波

「まち」と「道の駅」の発展～まちぐるみの戦略的な取組

会場 丹波の森公苑

※オンラインでも視聴いただけます

「道の駅」制度創設から30年以上が経過し、令和7年6月現在では、全国で1,230駅が登録されています。これまで「道の駅」は、各駅の自由な発想と地域の創意工夫によって発展し、現在では単なる休憩施設や目的地にとどまらず、「地方創生・観光を加速化する拠点」の実現を目指すため、2020年より『「道の駅」第3ステージ』実現に向けた取組が進められています。「道の駅」第3ステージの実現に向け『「道の駅」第3ステージ推進委員会』では、昨年7月に『「道の駅」第3ステージ中間レビューと今後の方向性』を取りまとめ、「道の駅」単体だけではなく「まちぐるみ」での戦略的な取組が重要であることが示されており、この取組を進化させるため、今年度『「道の駅」第3ステージ応援パッケージ』により重点的に支援を行うこととしており、本シンポジウムでは、第3ステージのコンセプトの実現に向け、各地の「道の駅」が抱える課題や将来の展望を紹介し、「まちぐるみ」での取組をいかに進めていくべきかについて、皆さまと共に考え、議論してまいります。

■ プログラム

13:30 開会式

挨拶：シンポジウム実行委員会委員長
丹波市長 林 時彦

祝辞：兵庫県知事 齋藤 元彦

13:50 基調講演

テーマ：「道の駅」第3ステージ
～観光まちづくりにおける道の駅の役割～

講演者：國學院大學観光まちづくり学部 教授
「道の駅」第3ステージ推進委員会 委員
楓 千里

15:20 パネルディスカッション

テーマ：「道の駅」第3ステージの
実現のための取組と課題

コーディネーター：国土交通省道路局企画課
評価室長 小山 健一

パネリスト：道の駅「草津」（滋賀県草津市）
運営管理者 代表 佐野 陽介
道の駅「あらい」（新潟県妙高市）
運営管理者 代表 入村 明
道の駅「るもい」（北海道留萌市）
運営管理者 代表 佐藤 太紀
兵庫県丹波市長
林 時彦
株式会社電通
渡邊 雄平

16:40 決意表明

17:00 閉会

■ 基調講演



楓 千里

國學院大學観光まちづくり学部 教授
「道の駅」第3ステージ推進委員会 委員

学習院大学法学部政治学科卒業後、株式会社
日本交通公社（現・JTB）に入社。
月刊誌『るるぶ』副編集長や『旅』編集長を歴任
し、自治体・企業とのメディアソリューション
事業にも携わる。

2016年にはJTBパブリッシング取締役に就任。
2020年より國學院大學にて観光まちづくりの
教育・研究に取り組み、2022年より現職。
豊富な現場経験と深い知見に基づく観光・地域
振興論には定評がある。

■ コーディネーター



小山 健一

国土交通省道路局企画課
評価室長

相馬市建設部長や東北地方整備局道路計画第一
課長、日本みち研究所研究理事などを歴任し、
令和6年7月より現職。国土交通省道路局にお
ける「道の駅」施策全体の責任者。

■ パネリスト



佐野 陽介

道の駅「草津」
運営管理者 代表



入村 明

道の駅「あらい」
運営管理者 代表



佐藤 太紀

道の駅「るもい」
運営管理者 代表



林 時彦

兵庫県丹波市長



渡邊 雄平

株式会社電通

